

公安委員会定例会議の開催状況

第1 日時 令和3年6月9日（水）午後1時30分から午後2時35分までの間

第2 出席者 西山委員長（司会）・古谷委員・小田切委員

本部長・警務部長・刑事部長・交通部長・警備部長
情報通信部長・首席監察官・総務参事官・生活安全部参事官・室戸署長

第3 議事の概要

1 委員長説示

ある会合の中で「働き方改革」をテーマにした議論があり、その中で印象的だったのは、従来のピラミッド型の組織運営からティール型と呼ばれる組織運営に変わりつつあるという話題でした。指示命令システムで人が動く管理体制の限界を認識した上で個々の自主性と成長を促していくというティール型の組織運営が、新しい価値創造が求められる社会への備えではないだろうかと私自身受け止めた次第でした。

「温故知新」という言葉を思い出しながら指示伝達の内容が本当に相手方に伝わっているかどうか、そして共感を覚えながら組織が目指す目標に向かってひたすら歩むことができているかどうか、また私自身が聞く耳が持てる人であるためにどのような心がけが必要なのか、目下、模索中であります。

2 審議事項

警察職員の援助要求について

警備部から、警察職員の援助要求について説明があった。

3 報告事項

(1) 警察署協議会への諮問事項及び意見・要望等について

室戸署から、警察署協議会への諮問事項及び意見・要望等について報告があった。

委員から、「諮問事項に対する警察署協議会委員からの意見・要望を真摯に受け止め、その対応ができています。」旨の発言があった。

また、他の委員から、「警察署協議会委員から活発な意見を受けて、意見交換を行いながら対応していくという、協議会としてのスムーズな運営ができています。」旨の発言があった。

(2) 令和3年度の若手警察官育成施策の実施について・・・【資料1】

警務部から、令和3年度の若手警察官育成施策の実施について報告があった。

委員から、「レベルと意識というのは密接に関わっている。指導を受ける側の意識が変わったことの評価も取り入れていただきたい。」旨の発言があった。

また、他の委員から、「訓練経験を踏まえた対応能力の向上という狙いが上手く機能するような教養を実施していただきたい。」旨の発言があった。

(3) 夏期における水難防止対策の推進について・・・【資料2】

生活安全部から、夏期における水難防止対策について報告があった。

委員から、「注意喚起する際、大人・子どもに危険箇所が伝わりやすい広報啓発活動に努めていただきたい。」旨の発言があった。

(4) 暴力団組員らによる大麻密売事件の検挙について

刑事部から、暴力団組員らによる大麻密売事件の検挙について報告があった。

委員から、「覚醒剤、大麻といった薬物の流通を遮断する捜査に努めていただきたい。」旨の発言があった。

(5) 自転車安全利用促進月間の実施結果について・・・【資料3】

交通部から、自転車安全利用促進月間の実施結果について報告があった。

委員から、「引き続き、自転車利用に対する安全意識の向上に努めていただきたい。」旨の発言があった。

また、他の委員から、「街中でヘルメットを着用する学生をよく見かける。こういった光景がヘルメットの着用率向上に結びついていくのではないか。」旨の発言

があった。

第4 決裁事項

1 審議事項に係る決定

警察職員の援助要求について、原案のとおり決定した。

2 こうち被害者支援センター令和2年度事業報告・活動計算書（決算報告書）の提出について

警務部から、こうち被害者支援センター令和2年度事業報告・活動計算書（決算報告書）の提出について説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

3 訴状等の受理について

警務部から、訴状等の受理について説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

4 高知県公衆に著しく迷惑をかける暴力的不良行為等の防止に関する条例の一部改正について

生活安全部から、高知県公衆に著しく迷惑をかける暴力的不良行為等の防止に関する条例の一部改正について説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

5 公安委員会定例会議議事録について

公安委員会事務室から、令和3年6月2日に開催した公安委員会定例会議「議事録」について報告があり、原案のとおり了承した。

第5 聴聞関係

運転免許センターから、運転免許の行政処分に係る意見の聴取結果について報告があり、審議の結果、14件（交通事故3件、飲酒運転4件、無免許運転2件、その他の法令違反等5件）の行政処分を決定した。